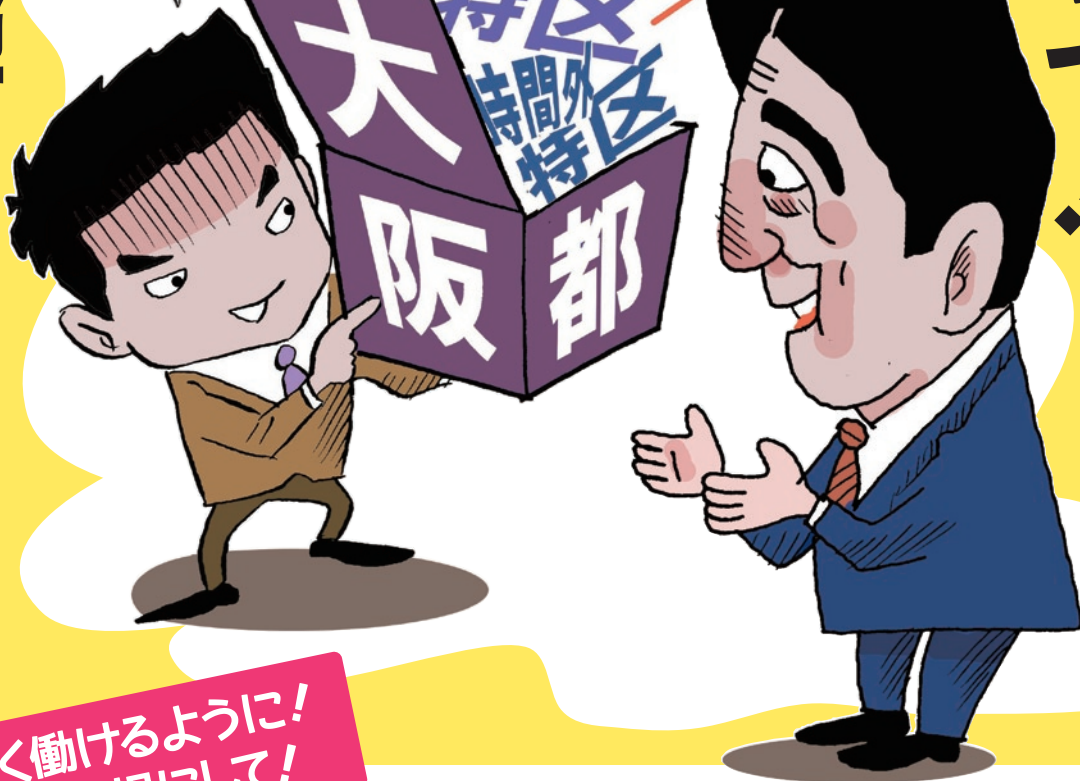


「ブラック企業特区」 つくろって!!

弱肉の
強食の
ついで

チャレンジ特区
バック特区
解雇特区
時間特区
大阪



橋下さんって
安倍さん以上やん!!

人間らしく働けるように!
非正規から正規にして!

これに答える 大阪市政に

毎日、仕事が終わるのは10時、11時、残業代はなし! 何とかして!——人間らしく働けるルールづくりを求める声は切実です。

ところが、安倍政権は、「残業代ゼロ」「生涯派遣社会=正社員ゼロ社会」へと暴走しています。

また、「都構想」で経済成長をさせるという橋下市長は、これまで「最低賃金制の廃止」を叫び、労働時間の上限や解雇の規制を取り払う「チャレンジ特区」を提案。「ブラック企業特区」と批判されました。とんでもない姿勢です。

他都市では、「非正規から正規を希望した人を正社員にした場合の助成金制度づくり」などが進められています。

大阪市の大きな権限・財源を雇用の安定に使い、ブラック企業規制条例の制定などで安心して働ける大阪づくりをすすめましょう。



「都構想」ストップ!



大阪の歴史・文化を世界に発信する国立文楽劇場

“自然を再生し、研究・教育機関を市内に戻すなど発想を転換すべき。大阪の再生のためには都市格を高めることが大事”と宮本憲一大阪市立大学名誉教授が提唱されました。共鳴された大西正文大商会頭は、1995年に「住みたい都市」「豊かな市民をはぐむ都市」「中小企業が輝く都市」「歴史や文化が息づく都市」などを提起されました。具体化できませんでしたが、立場の違いを超え、よりよくなるための努力がされました。そんな大阪が私たちは好きです。



「大阪市をよくする会」機関紙 〒530-0041 大阪市北区天神橋1-13-15 大阪グリーン会館3階
2015年3月10日 第374号 TEL (06) 6357-6139 FAX (06) 6357-5303

HP : <http://www.yokusurukai.com>
Mail : yokusurukai@nifty.com

大阪市をよくする会は、大商連、大阪労連、民医連、新婦人、日本共産党、障連協、大生連、大借連、民青、民権連、年金者組合などで構成されています。 大阪市をよくする会の見解をお知らせします。